

補助事業番号：20-1-099

補助事業名：平成20年度 青少年の情操教育等 補助事業

補助事業者名：財団法人 日本交響楽振興財団

## 1. 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

青少年の豊かな情操と創造力を養うため、すぐれた交響楽を提供し、もって文教、環境、その他の公益の増進に寄与することを目的とする。

### (2) 実施内容

#### ① 巡回公演

平成20年度の巡回公演は14ヶ所で公演を実施した。若年層から高齢者に至る幅広い年齢層を対象として、地方では聴く機会の少ない大規模編成の楽団の演奏による交響楽、協奏曲を提供した。また、交響楽の普及と音楽教育の一環として、演奏会場における指揮者、ソリストによる作品・作曲者の解説と楽器説明のほか、小・中・高校生を対象とした楽団員による楽器クリニックや、開催地の要望により開演前に、4～5名編成のロビー・コンサートを開催した。

#### 公演一覧表 ①巡回公演

月日	開催場所	楽団	指揮	独奏（唱）
20.5/23	飛騨市文化交流センター	オーケストラ・アンサンブル金沢	柳澤寿男	ヴァイオリン 天満敦子
7/19	舞鶴市文化会館	兵庫芸術文化センター管弦楽団	佐渡裕	ピアノ 及川浩治
8/24	砺波市文化会館	新日本フィルハーモニー交響楽団	円光寺雅彦	ヴァイオリン 瀧村依里
9/25	壬生町中央公民館	読売日本交響楽団	梅田俊明	ピアノ 三浦友理枝
9/27	花巻市文化会館	読売日本交響楽団	梅田俊明	ピアノ 三浦友理枝
10/5	東京エレクトロニクス文化ホール	新日本フィルハーモニー交響楽団	山下一史	ピアノ 花房晴美
10/5	和光市民文化センター	東京フィルハーモニー交響楽団	小松一彦	ヴァイオリン 松山冴花
10/17	松江市総合文化センター	オーケストラ・アンサンブル金沢	井上道義	-
12/7	坂戸市文化会館	東京フィルハーモニー交響楽団	北原幸男	ソプラノ 東城弥恵 アルト 谷口睦美 テノール 高橋淳 バリトン 若林勉
12/23	焼津市文化センター	東京交響楽団	大友直人	ソプラノ 國光ともこ アルト 谷口睦美 テノール 水船桂太郎 バリトン 若林勉
12/25	オーバード・ホール (富山)	東京交響楽団	大友直人	ソプラノ 國光ともこ アルト 谷口睦美 テノール 水船桂太郎 バリトン 若林勉
20.1/12	橋本市民会館	関西フィルハーモニー管弦楽団	藤岡幸夫	-
1/18	日田市民文化会館	九州交響楽団	迫昭嘉	ヴァイオリン 佐藤俊介

2/21	伊豆市修善寺総合会館	オーケストラ・アンサンブル金沢	柳澤寿男	ヴァイオリン奥村愛
	合計 14 公演			

## ② アマチュア・オーケストラの演奏活動

全国の競輪場の所在する都市を優先して、アマチュア・オーケストラが所在する地域の住民を対象に、平成 20 年度は全国 6 ヶ所・6 公演を実施した。入場料は、無料または低料金で地元の多くの人々が来場した。地元でのアマチュア・オーケストラの人気は高く、各開催地とも演奏会は盛況で家族連れが多く聴衆が楽しめる曲目を提供した。

### 公演一覧表 ②アマチュア・オーケストラの演奏活動

月日	開催場所	楽団	指揮	独奏
20.6/14	愛媛県民文化会館	愛媛管弦楽団	平井秀明	-
6/15	山梨県立県民文化ホール	山梨交響楽団	北原幸男	-
7/13	いずみホール(大阪)	近畿フィルハーモニー交響楽団		-
9/23	新宿文化センター	渋谷交響楽団	前田淳	トロンボーン鈴木隆太
11/24	伝国の杜置賜文化ホール	米沢フィルハーモニー交響楽団	竹谷智	ヴァイオリン犬伏亜里
21.1/25	茨城交響楽団	常陸太田市民総合センター	曾我大介	-
	合計 6 ヶ所			

## (2) 成果

- ① 巡回公演は有名な大規模編成の楽団による演奏会が、年 1 回程度の開催事情と、名曲を低料金で身近に聴ける利点から、地方の関心度は高い。ここ数年は若年層の家族連れの増加が顕著である。巡回公演の趣旨が浸透したためか、若年層から高齢の方々までの入場者が増え、幅広い層への交響楽の深い理解がみられる。

演奏会の内容は指揮者、ソリストによる曲目・楽器解説のほか、歌唱の全員合唱など、来場者も楽しめるプログラムが好評を博している。また、若年層には生演奏が情操教育に効果があることから、地元主催者・自治体・教育関係者から高い評価を受けている。

- ② アマチュア・オーケストラの演奏活動は、6 公演とも大盛況であった。地域に密着した市民参加型の公演であり、地元音楽ファンの拡大という面で十分な効果がみられる。アマチュア・オーケストラの財政事情もあり、全国のアマチュア・オーケストラから開催要望が多い。

巡回公演とアマチュア・オーケストラの演奏活動の全国的な展開により、競輪公益資金が社会生活に大きな役割を果たしているとの認識と理解が、地域の人々へ浸透してきている。

## 2. 予想される事業実施効果

交響楽の演奏会に接することの少ない地域の人々に、低料金でオーケストラの生演奏を聴く機会を与える巡回公演は、わが国の文化向上に大きく寄与するものと予想される。

3.本事業により作成した印刷等

- ①巡回公演 特になし
- ②アマチュア・オーケストラの演奏活動 チラシ・ポスター・プログラム

4.事業内容についての問い合わせ先

団 体 名：財団法人 日本交響楽振興財団(ザイダンホウジン ニホンコウキョウガクシン  
コウザイダン)

住 所：101-0063 東京都千代田区神田淡路町 2-3-2 第二亀田ビル

代 表 者：会長 秋元 勇巳 (アキモト ユウミ)

担当部署：事務局

担当者名：小林 正人 (コバヤシ マサト)

電話番号：03-3253-2032

Fax 番号：03-3253-0566

E-mail：[nihon@symphony.or.jp](mailto:nihon@symphony.or.jp)

U R L：<http://www.symphony.or.jp>